

29(土) まいど! 倫理研究所 朝、晩 カッパ 涼しくなりました、皆さん
いかに遅いでしょうか。皆さんも妥協し不幸な結果には不幸な事があるでしょう!

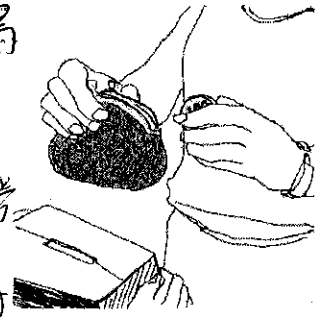
今週の倫理 940号 "人肉だも" では済まない 2015.8.29 ~ 9.4

お金の事は妥協しないでお金を大切にしてください

早く遅いア-鳥

お金は妥協を 好まない

7年連続でHP
次回は有償のHP
社長のHPは2015年8月29日
本日は有償のHPです。



え・古屋智子

八月のテーマ

金銭は生きもの

22.jp
<http://www.woody>

「いえ、お客様には連絡を
しませんでした」
そう答えながら、A氏は心の中
で、「集金とはいえ、たかだか二万
円だから、わざわざ電話して、土
曜に行く必要もなかっただろう。
今日また出直せばいい」と考えて
いました。これが実は大きな間違
いだったのです。

「先方には土曜日に二度、訪問し
たのですが、不在で未集金となっ
てしまいました」
「集金に伺うことを前日、お客様
に確認したのかい?」
「いえ、お客様には連絡をしてい
ませんでした」

A氏がある企業で、営業を担
当していた時の出来事です。
担当となって、初めての集金日が
訪れました。
得意先へ出向くと、その日は土
曜日だったこともあり、先方は不
在でした。午後、再び足を運びま
したが、工場のシャッターは閉ま
ったままです。結局、その日は集
金できないままでした。
週が明けた月曜日、会社に出勤
し、一昨日の集金の件を社長に報
告しました。

「長いおつきあいだから」と、
曖昧に妥協してしまったことが、
結果的に自分の首をしめた。それ
ばかりか、相手をも不幸にしてし

「それは、集金日に手形を受け取
ることができず、期日を相手の都
合で引き延ばされたあげく、最終
的には不渡りを出されてしまった
という体験でした。結局、その未
回収金が尾を引いて、社長は会社
を畳んだのです。その後、相手の
会社も、倒産してしまつたこと
とでした。

世には、報酬を要求し、金銭を請
求するのを賤しい事のように思う
人がある。取るべき金を取り、請求
すべき金銭を妥協なく要求するこ
とは、何らはずべきことではないか
りでなく、かえって、生活にはつき
りと筋道を立てる所似である。
(丸山敏雄著『万人幸福の栞』)
A氏はその後、社長から厳重注
意を受けました。そして、「お金の
請求に妥協して失敗した例は多
い」と、社長自身が以前経営して
いた会社で、苦い経験をしたこと
を聞いたのです。

「たかが2万円」「明後日でもいい
か」という「小さな」妥協は、そ
の相手をも粗末に扱うことにな
ります。大小にかかわらず妥協
なく請求する時、すなわち金銭を
大切に扱う時、金銭はその愛情に
応え、生き生きと本来の性質を持
って働いてくれるのです。

「二宮尊徳翁は「積小為大(せき
しよういだい)」という言葉を残し
ています。「塵も積もれば山とな
る」というたとえの通り、信頼と
いう大きな財産は、小さなこと、
つまり日頃の約束を守ることなし
には得られないのです。

「まった」と語る社長。妥協がいかに多くの不幸を招くかと身をもつて体験しているだけに、新人のA氏を、強く叱つたのでした。
翌月からA氏は、前日に連絡をした上で、約束の日には必ず訪問するようにしました。ほとんどのお客様から、期日にきちんと集金できるといふようになりました。そして、金銭のやりとり以外の面でも、互いの信頼関係を深めていくことができました。